



1

概要

- ・ 担当教員
- ・ 育成する人材像
- ・ 習得が期待される能力
- ・ カリキュラム
- ・ 想定される卒業研究
- ・ 想定される進路
- ・ 参考資料

2

担当教員

主担当教員

- ・井原麗奈（准教授）：音楽マネジメント、文化施設論
- ・占部史人（講師）：絵画、彫刻、現代美術

副担当教員

- ・伊藤文彦（教授）：デザイン手法、デザインプロセス
- ・川原崎知洋（准教授）：デザイン技法、地域連携
- ・名倉達了（講師）：彫刻、現代美術、伝統工芸
- ・大宮康男（教授）：日本美術史
- ・芳賀正之（教授）：美術教育、鑑賞教育
- ・高橋智子（准教授）：美術教育

3

育成する人材像

アート&マネジメントコースで養成する人材像

- 地域の文化施設、文化財団、自治体において、地域の特色を生かした文化芸術振興事業を担いうる人材。
- 地域のデザイン系企業や製造業等のデザイン部門で活躍しうる人材及び、芸術系創作活動の実践者。
- 中学校・高等学校の美術科教員

4

習得が期待される能力

①現代社会における文化芸術の位置づけ、地域活性化における文化芸術の果たすべき役割についての知見を身につけ、地域社会における多様な背景を持つ人々と対話できる能力。

(コミュニケーション力、言語運用能力、語学力)

②幅広い芸術分野に関する基礎的素養とその水準を測る基礎的判断能力。

5

習得が期待される能力

③教育普及のための鑑賞活動やワークショップを企画し運営する能力。

④地域住民、行政、アーティストなどと、文化芸術事業を実施する上で必要なネットワークを構築し発展させてゆく能力。

⑤日常を新たな視点で見直すことで、生活をさらに豊かにする企画・作品を生み出す発想力、デザイン力、プレゼンテーション力。

6

カリキュラム

実技系科目

絵画実践研究Ⅰ
デザイン実践研究ⅠA
デザイン実践研究ⅠB
彫刻実践研究Ⅰ
デザイン実践研究Ⅱ
書文化制作実践
絵画実践研究Ⅲ
彫刻実践研究Ⅱ
デザイン実践研究Ⅲ
書道フィールドワーク

アートマネジメント系科目

アートマネジメント概論
劇場・音楽堂概論
劇場・音楽堂各論
アートマネジメント各論
アートマネジメント特講
観光政策論
文化政策論
劇場・音楽堂管理運営演習
芸術鑑賞演習

芸術学系科目

美術史研究Ⅰ
芸術文化思想
美術とメディア
芸術文化思想演習
美術史研究Ⅱ

7

想定される卒業研究_論文



卒業研究題目例

- ・ 全国に広がるクラフト市
—松本、青森、静岡を例として—
- ・ 静岡の土産物の特徴
～なぜ「お茶」よりも「うなぎパイ」が
ヒットしているのか～

参考:2019年度 卒業修了制作展_アートマネジメント研究室の展示コーナー

8

想定される実技系卒業研究_ファインアート



参考:2019年度 卒業修了制作展_絵画および彫刻研究室の展示コーナー

9

想定される実技系卒業研究_デザイン



参考:2019年度 卒業修了制作展_デザイン研究室の展示コーナー

10

想定される進路

- ・地域の行政・文化施設職員
- ・広告代理店、デザイン制作会社におけるデザイナー、プランナー
- ・中学校、高等学校、各種学校における美術教員
- ・アーティスト

他

2019年度 進路状況例

- ・株式会社 ノリタケカンパニー
- ・株式会社 イッセイミヤケ
- ・株式会社 静岡銀行

他

11

参考画像



12